「記憶の劇場Ⅲ」年間予定表

	日	程				活動名	場所
2018年	Ę.						
[第1期]] オープニンク	『講座					
7月2	28日(土)		þ	Ь		活動①「「記憶の劇場Ⅲ」オープニング講座」	大阪大学豊中キャンパス
[第2期]] 活動、「記憶	の劇場	芸術	祭」			
7月2	29日(日)			Ь	#		
8月	4日(土)			Ь	#	 活動⑦「ドキュメンテーション/アーカイヴ」	大阪大学中之島センター
8月	5日(日)			Ь	#		
8月	5日(日)			Ь	#	活動②「地域文化の研究による発信・顕彰とメディアリテラシー」	大阪大学中之島センター
8月	5日(日)			Ь		活動④「モノローグ・オペラ『新しい時代』上映会の制作」	大阪大学豊中キャンパス
8月1	11日(土)			Ь			
8月	*調整中					活動⑥「TELESOPHIA と芸術・文化・生活」	大阪大学豊中キャンパス
	1日(土)			Ь		活動②「地域文化の研究による発信・顕彰とメディアリテラシー」	大阪大学中之島センター・乗船
	1目(土)			Ь		活動④「モノローグ・オペラ『新しい時代』上映会の制作」	大阪大学豊中キャンパス
	11日(火)~		ь		++		
	6日(日)	@	4	Ь	#	活動②「ドキュメンテーション/アーカイヴ」	アートエリア B1
	6日(日)午前			Ь		活動③「自然科学に親しむ・触る・アートする〜身のまわりの鉱物〜」	京都造形芸術大学
	6日 (日) 午後						
9月1	7日(月祝)	@	Ħ	Ь	#	活動⑥「TELESOPHIA と芸術・文化・生活」	大阪大学豊中キャンパス
9月2	22日(土)		Ħ	Ь		活動①「セミナー「関西のアートシーンと将来」・博物館オリエンテーション」	大阪大学豊中キャンパス
9月2	29日(土)					活動③「自然科学に親しむ・触る・アートする~身のまわりの鉱物~」	京都造形芸術大学
10月	6日(土)			Ь		活動⑤「パフォーミング・ミュージアム Vol.3「関西新劇」の展示と上演」	大阪大学豊中キャンパス
10月	7日 (日)					活動③「自然科学に親しむ・触る・アートする~身のまわりの鉱物~」	京都造形芸術大学
10月	7日 (日)			Ь	#	 活動⑥「TELESOPHIA と芸術・文化・生活」	神戸映画資料館
10月	8日 (月祝)			Ь	#	AND THE CAM AN AND THE	ITT PACE SECTION
10月1	3目(土)	@	4	Ь	#	活動②「地域文化の研究による発信・顕彰とメディアリテラシー」	大大阪藝術劇場
10月2	20目(土)			Ь	#	活動⑥「TELESOPHIA と芸術・文化・生活」	能勢淨るりシアター
10月2	27日(土)			Ь		活動②「地域文化の研究による発信・顕彰とメディアリテラシー」	乗船
11月	8日(木)					活動⑦「ドキュメンテーション/アーカイヴ」	大阪府立福井高校
11月1	5日(木)	@	þ	Ь	#	活動④「モノローグ・オペラ『新しい時代』上映会の制作」	交渉中
11月2	25日(日)			Ь	#	活動⑥「TELESOPHIA と芸術・文化・生活」	能勢淨るりシアター
11月	*調整中			Ь	#	活動④「モノローグ・オペラ『新しい時代』上映会の制作」	会場未定
12月	1日(土)					活動⑤「パフォーミング・ミュージアム Vol.3「関西新劇」の展示と上演」	ピッコロシアター
12月1	15日(土)						ピッコロシアター (公演観劇は自己負担)
	*調整中					活動②「地域文化の研究による発信・顕彰とメディアリテラシー」	大阪大学中之島センター
	*調整中			Ь	#	活動②「モノローグ・オペラ『新しい時代』上映会の制作	会場未定
2019							· · · · · =
	2目(土)						大阪大学中之島センター
	31日(木)					活動⑤「パフォーミング・ミュージアム Vol.3「関西新劇」の展示と上演」	吹田メイシアター
	*調整中			Ь	#	活動②「地域文化の研究による発信・顕彰とメディアリテラシー」	大阪市中央公会堂
		<u></u>	ь		#		
	*調整中	@	4	Ь		活動③「自然科学に親しむ・触る・アートする~身のまわりの鉱物~」	京都造形芸術大学
	1日(金)	@	4	Ь	#	江季4 ② 「パラ 」 、	Marrie 4 2 2 7 5
	2日(土)	@	4	Ь	#	活動⑤「パフォーミング・ミュージアム Vol.3「関西新劇」の展示と上演」	吹田メイシアター
	3日(日)	@	4	Ь.	#		
	*調整中			Ь	#	活動⑥「TELESOPHIA と芸術・文化・生活」	神戸(予定)
	展覧会						
	26日(火)~ 9日(土)	@	4	Ь	#	活動①「展覧会「記憶の劇場]	大阪大学総合学術博物館
	9日(土)		4	Ь			大阪大学豊中キャンパス

@「記憶の劇場 芸術祭」プログラム、p必修、b受講生に公開、#一般に公開 ※上記以外にもミーティング等により日程が追加される場合があります



本プログラムは、大学博物館の特性を生かしながら 様々なジャンルの芸術活動に関わり、企画運営しつつアー ト・マネジメント人材を育てるプログラムです。博物館に 収められているいわゆる〈ミュージアム・ピース〉の豊かさ を引き出し、〈生きたアート〉として公開していく文化芸術 ファシリテーターの育成を目指します。様々な〈ミュージア ム・ピース〉を活用したり、また創造や収集したりするこ とで、地域社会との協奏による芸術実践の試みと基礎研 究的な潜在力とを連動させた「リサーチ型ミュージアム」 のあり方を探求します。演劇、音楽、美術、アートなどばか りではなく、自然科学の領域までカバーして、多様な文化 領域のファシリテートに柔軟に対応できる人材育成のプロ グラムを用意しています。受講生は、新しい展覧会や、アー ト・イベント等を創出していって欲しいと思います。そして それが広く関西や日本の文化芸術シーンを活性化するこ とにも繋がって行くことを期待しています。本年度はこのプ ログラムの3年目となり、一応の節目と考えております。

本プログラムでは、1年を次の3つの期間に分け てプログラムを実施します。座学や学外での活動を 経て、展覧会開催の実地も行います。

[第1期] 全体的な理念、学知を学ぶ座学中心の学習期間 [第2期]②~⑦の活動にわかれて参加し、具体的な研修 を行う期間/各活動の成果を「記憶の劇場 芸術祭」と して様々な会場にて展開する期間

[第3期]研修成果を大学博物館において展示する期間

本プログラムは、展覧会の企画・開催・運営を 最終的なゴールに見据え、演劇、音楽、美術、パ フォーマンスなどの現代芸術を広くカバーして、多様 な芸術ジャンルに対応できる人材育成を行い、単に 実務面でのマネージメント能力のある人を育成する のではなく、コンセプトや内容にまで立ち入って企 画運営に関与できる人材を育成するのが目的です。 大阪大学総合学術博物館が主催し、大阪大学文学 研究科との共催により、開講いたします。また本プロ グラムは平成 30 年度文化庁「大学における文化芸 術推進事業」による助成を受けております。

本プログラムは、近隣の兵庫県立尼崎青少年創 造劇場 ピッコロシアター、能勢淨るりシアター、吹田 市文化会館 吹田メイシアター、 あいおいニッセイ同 和損保ザ・フェニックスホール、大阪新美術館建設 準備室、公益財団法人益富地学会館、豊中市都市 活力部文化芸術課などの芸術諸機関の協力を得て 行います。







主催:大阪大学総合学術博物館

共催:大阪大学文学研究科

連携:あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール

大阪新美術館建設準備室

公益財団法人吹田市文化振興事業団(吹田メイシアター) 豊中市都市活力部文化芸術課

能勢淨るりシアター

兵庫県立尼崎青少年創造劇場(ピッコロシアター)

公益財団法人益富地学会館 助成:平成30年度文化庁「大学における文化芸術推進事業」

協力:大阪大学 21 世紀懐徳堂

お問い合わせ:〒560 - 0043 大阪府豊中市待兼山町 1-13 (大阪大学会館内) 大阪大学総合学術博物館 文化芸術ファシリテーター育成講座事務局

お問い合わせフォーム:https://kiogeki.org/contact

vamazaki@museum.osaka-u.ac.ip



大阪大学総合学術博物館 主催 「記憶の劇場Ⅲ」─大学博物館における文化芸術ファシリテーター育成プログラム

連携機関アドバイザー

石橋 隆 公益財団法人益富地学会館研究員

尾西 教彰 兵庫県立尼崎青少年創造劇場(ピッコロシアター)業務部副課長

菅谷 富夫 大阪新美術館建設準備室研究主幹

古矢 直樹 吹田市文化振興事業団(吹田メイシアター)常務理事・事務局長

松田 正弘 能勢淨るりシアター館長

宮地 泰史 あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール

本山 昇平 豊中市都市活力部文化芸術課振興係係長

渡辺 浩司 大阪大学文学研究科 古後奈緒子 大阪大学文学研究科

橋爪 節也 大阪大学総合学術博物館

上田 貴洋 大阪大学総合学術博物館

伊藤 謙 大阪大学総合学術博物館

伊東 信宏 大阪大学文学研究科(事業推進者)

山﨑 達哉 大阪大学総合学術博物館・事務局

横田 洋 大阪大学総合学術博物館・大阪大学文学研究科

永田 靖 大阪大学総合学術博物館・大阪大学文学研究科(事業推進者)

濱村 和恵 デザイン

事業担当者

第1期セミナー



「記憶の劇場III」オープニング講座

公共施設やミュージアムの持つ今日的な意義と問題を学ぶとともに、海外における公共施設やミュージアムの実際な

開催日:2018年7月28日(土)

場
所:大阪大学総合学術博物館

講 師:前田剛志(美術家)、永田靖(大阪大学総合学術博物館・大阪大学文学研究科)、伊東信宏(大阪大学文 学研究科)、橋爪節也(大阪大学総合学術博物館)、上田貴洋(大阪大学総合学術博物館)、伊藤謙(大阪大学総合 学術博物館)、横田洋(大阪大学総合学術博物館・大阪大学文学研究科)、渡辺浩司(大阪大学文学研究科)、古 後奈緒子(大阪大学文学研究科)、山﨑達哉(大阪大学総合学術博物館)ほか

第2期活動



セミナー「関西のアートシーンと将来」・ 1 博物館オリエンテーション

関西の芸術活動に焦点をあて、芸術諸機関の専門家とともに、文化芸術拠点としての関西の将来を考察します。また、大学博物館で

阪大学文学研究科)、古後奈緒子(大阪大学文学研究科)、山﨑達哉(大阪大学総合学術博物館)ほか



地域文化の研究による発信・顕彰とメディアリテラシー



歴史ある文化的都市である大阪は、マスコミなどがリードする過度の"おもしろイ マージ " で語られがちです。この活動では、大阪が培ってきた文化的価値を、地域 史研究者や情報誌の編集者もまじえ、現地取材によって、自分たち自身の目でとら えた街の姿や魅力を発見します。今年は、過去2年間のテーマ「道頓堀と中之島」 浪花八百八橋」を受け、「名所・行楽・観光」をテーマに大阪の文化的価値を探 、水上見学も踏まえて、水都らしい"エコ・ミュージアム"の可能性を意識した 街の魅力を発信・顕彰する小冊子をシミュレートします。

開催日: 2018年8月5日(日)、9月1日(土)、10月13日(土)、10月27日 (土)、12月、2019年1月ほか

場 所:大阪大学中之島センター、乗船、大大阪藝術劇場、大阪市中央公会堂 講 師:中島淳(140B)、古川武志(大阪市史料調査会)、橋爪節也(大阪大学 総合学術博物館)

アートと鉱物 - 絵画 -

アートと鉱物・陶芸・



ネットワークをめぐる声の中に新しい時代の神を感 知し、そこに自らをデータ化して解放するために自

死を選ぶ少年。昨年、そんなオペラ『新しい時代』

が 17 年ぶりに再演されました。この再演をめぐる

映像記録を編集中ですが、今年度はこの映像を

使った上映会を制作します。上映の場の選定(1会

場のみ日時など設定済み)、配布資料の作成、アフ

タートークなどの企画、広報、来場者の記録や管理

どについても可能性を考えてください。

場 所:大阪大学豊中キャンパスほか

Arts)、伊東信宏(大阪大学文学研究科)

など、運営を受講生の手で行う予定です。作曲・演出などの関係者へのインタビューや、小展示な

開催日: 2018年8月5日(日)、8月11日(土)、9月1日(土)、11月15日(木)、11月、12月

講師:三輪眞弘(作曲家、情報科学芸術大学院大学[IAMAS])、宮地泰史(ザ・フェニックス

ホール)、藤井明子(愛知県立芸術劇場)、青嶋絢(アートコーディネーター/ AO Architects and

「関西新劇」の展示と上演

関西新劇の記録と記憶を上演に結びつけるため、博物館資料の森

本薫、劇団くるみ座を扱って来ました。今年度はまとめとして今一度

森本薫を中心により広い関西新劇の視野のもとで活動を行います。

12月には文学座による森本薫作『女の一生』ピッコロ劇場公演に合

わせて、「森本薫と『女の一生』」展をピッコロ劇場にて企画、開催しま

開催日: 2018年10月6日(土)、12月1日(土)、12月15日(土)、

2019年1月12日(土)、1月31日(木)、2月1日(金)、2月2日

場所:大阪大学豊中キャンパス、大阪大学中之島センター、吹田

講師:山口浩章(このしたやみ)、横田洋(大阪大学総合学術博物

館・大阪大学文学研究科)、永田靖(大阪大学総合学術博物館・

す。また 2 月には演出家山口浩章による森本薫と関西新劇をテー

にした作品を吹田メイシアターにて制作します。

(土)、2月3日(日)

メイシアター、ピッコロシアター

大阪大学文学研究科)

パフォーミング・ミュージアム Vol.3



モノローグ・オペラ『新しい時代』上映会の制作

本講座では、自然科学の中にアート的要素を見いだし、それを具現化すること で、アートと自然科学の融合を図ります。具体的には、自然科学の中でも、今年 度は『鉱物』にスポットをあてて活動を展開します。まず座学で、私たちの身のま わりに存在する鉱物、身の回りで活用されている鉱物について学びます。そして、 それに続く実習において、陶芸および絵画の分野の中で活用される鉱物の実 物に触れ、アーティストとの作業を進めながら、鉱物とアートとの密接な関係に ついての理解を深めていきます。

開催日: 2018年9月16日(日)、9月29日(土)、10月7日(日)、2019年1月 場所:大阪大学豊中キャンパス、京都造形芸術大学

講師:柴田純生(京都造形芸術大学、立体造形作家)、吉田瑞希(京都造 形芸術大学、陶芸家)、山下智子(近畿大学非常勤講師、洋画家)、石橋隆(公 益社団法人益富地学会館)、上田貴洋(大阪大学総合学術博物館)、伊藤謙 (大阪大学総合学術博物館)

TELESOPHIA と芸術・文化・生活

1年目「紛争・災害の TELESOPHIA」では、阪神 淡路大震災を主なテーマに、震災復興における文 化活動について調査・研究し、朗読劇、トークイク ント、映画上映会などを行いました。2年目「旅・芸 の TELESOPHIA lでは、旅(移動)を伴う芸能を取 り上げ、上演を鑑賞し、トークイベントも開催し、現在 の劇場の機能と旅(移動)と芸能について話し合い ました。これらの成果に加え、「日本ジャズの



TELESOPHIA」として、日本のジャズにも着目します。芸術や文化における知やわざが、どのように 時空を超えて現代・未来に伝えられているのかを考えます。

開催日: 2018年9月17日(月祝)、10月7日(土)、11月25日(日)、2019年1月、2月ほか 場 所:大阪大学豊中キャンパス、神戸映画資料館、能勢淨るりシアターほか

講師:渋谷毅(ピアニスト)、川村年勝(音楽プロデューサー)、阿波木偶箱まわし保存会、 拓也(演出家)、古川友紀(ダンサー、散歩家)、富田大介(追手門学院大学)、渡辺浩司(大阪) 学文学研究科)、山﨑達哉(大阪大学総合学術博物館)ほか





自然科学に 親しむ・触る・アートする ~身のまわりの鉱物~

場所:大大阪藝術劇場

地域文化の研究による

KARAHORIZM 空堀主義

日程:2018年10月13日(土)

| 発信・顕彰とメディアリテラシー

- 蓄音機で町家ザンマイ-

展覧会「Art × Mineral ~アートの中の鉱物~(仮題)|

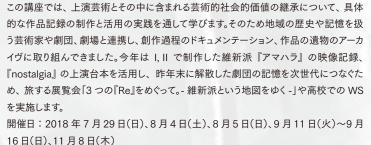
日程:2019年1月開催予定

場所:京都造形芸術大学



活動では、上演芸術とその中に含めな作品記録の制作と注目の実践を





場所:大阪大学中之島センター、アートエリアB1、大阪府立福井高校ほか

講 師:落合千華 (ケイスリー株式会社・最高執行責任者)、甲野正道 (大阪大学知 的基盤総合センター・客員教授)、清水翼(株式会社カンカラ社)、立川晋輔、平野舞 (元維新派・役者)、亀田恵子(Arts&Theatre→Literacy・「記憶の劇場」I,II 受講生)、 菱川裕子(「記憶の劇場」」、川 受講生)、古後奈緒子(大阪大学文学研究科)



第3期 展覧会

展覧会「記憶の劇場III」

間にわたる本事業の総括として各活動の成果を展示という 会期:2019年2月26日(火)~3月9日(土) で公開することで、ミュージアムでの新しい展示の方法を学び 会場:大阪大学総合学術博物館 待兼山修学館 >総合的な芸術ファシリテーターとしての活動成果発表の場で 講師:前田剛志(美術家)、永田靖(大阪大学総合学術博物館・大阪大学文学研究科)、伊東

テーマで展覧会を開催します。

ます。大学知とミュージアムの理念の融合かつ文理融合的でか、 *クロージング・シンポジウム:2019 年 3 月 9 日(土)、大阪大学豊中キャンパス

もあります。受講生代表者が中心となり、展覧会の企画運営に 信宏(大阪大学文学研究科)、橋爪節也(大阪大学総合学術博物館)、 F田貴洋(大阪大学総 美術家の前田剛志さんが受講生とともに「記憶の劇場」という 阪大学文学研究科)、渡辺浩司(大阪大学文学研究科)、古後奈緒子(大阪大学文学研究科) 山﨑達哉(大阪大学総合学術博物館)ほか

モノローグ・オペラ『新しい時代』 上映会の制作

「記憶の劇場」3年間の成果を

大阪大学内外にて展開し

展覧会「記憶の劇場Ⅲ」へと帰結します

モノローグ・オペラ『新しい時代』 上映会

日程:2018年11月15日(木)

場所:(交渉中)

活動⑤

活動⑦

活動②

活動③

パフォーミング・ミュージアム Vol.3 「関西新劇」の展示と上演

「関西新劇 |を上演する

日程:2019年2月1日(金)、 2月2日(土)、2月3日(日)

場所:吹田メイシアター

IAZZICTIONARY ---ことばが奏で、

日程:2018年9月17日(月祝)

ピアノが語る日本ジャズ史—

TELESOPHIAと芸術・文化・生活

場所:大阪大学豊中キャンパス

ドキュメンテーション/アーカイヴ

旅する展覧会「3つの『Re』をめぐって。 - 維新派という地図をゆく-

日程:2018年9月11日(火) ~9月16日(日)

場所:アートエリア B1

展覧会「記憶の劇場Ⅲ|

日程:2019年2月26日(火) ~3月9日(土)

場所:大阪大学総合学術博物館

待兼山修学館

の博物館オリエンテーションやセミナー、博物館実習を行い、博物館展示に必要な技術および知識を養います。 開催日:2018年9月22日(土)

場 所:大阪大学豊中キャンパス

講師:石橋隆(益富地学会館)、尾西教彰(兵庫県立尼崎青少年創造劇場(ピッコロシアター))、永田靖(大阪大学総合学術博 物館・大阪大学文学研究科)、伊東信宏(大阪大学文学研究科)、橋爪節也(大阪大学総合学術博物館)、上田貴洋(大阪大学総 合学術博物館)、伊藤謙(大阪大学総合学術博物館)、横田洋(大阪大学総合学術博物館・大阪大学文学研究科)、渡辺浩司(大